

魚見っ子だより

小さな積み重ねが大事を成す

校長 迫田 智志

校長室の右奥にある人物の写真が飾られています。その人物とは、二宮尊徳（金次郎）。この写真が物語っていますが尊徳は、「勤勉」そして「儉約」に、日々努めながら幼少期を過ごします。大人になり、大飢饉で困っている農村や藩のために、農政改革の指導者として多くの人々の生活を救った尊徳。「人間愛」に努め、一生を世のためにささげたのです。そして尊徳は、次のような名言を残しています。



積小為大（せきしょうだい）

大事を成さんと欲する者は	まず小事を務むべし
大事を成さんと欲して	小事を怠り
その成り難きを憂いて	成り易きを務めざる者は
小人の常なり	それ小を積みれば大となる

「積小為大」とは、「小さな事を疎かにしては大きな事を為すことはできない」つまり、コツコツと日々の小さい努力の積み重ねが、やがて大きな収穫や成功につながっていくという意味になります。

現在本校では、PTA行事である伝統の遠泳大会に向けて、4年生から6年生が日々練習に励んでいます。子どもたちにとっては、天候不良等で厳しい環境のもと、何度も何度も繰り返し泳げるまで練習を行います。中々思うようにはいかず挫折や苦難、失敗を経験しますが、その苦しさに耐え克服しようと日々練習に励んでいる子どもたち。まさに「積小為大」を実行して本番を迎えます。「きついことにもぐっと耐えぬき挑戦する魚見っ子」の姿を多くの方々に見てもらいたいです。7月6日（土）は、第38回知林ヶ島遠泳大会にお越しいただきご声援のほどよろしくお願いいたします。



知林ヶ島遠泳大会に向けて

第38回知林ヶ島遠泳大会に向けて、多くの子どもたちが検定に合格し、練習に取り組んでいるところです。

25日(火)は、遠泳大会に向けて現地練習が行われました。また、26日(水)は、遠泳大会出場を目指し、再検定に挑戦します。7月2日(火)には、2回目の現地練習もあります。遠泳大会当日は、これまでの練習の成果を十分発揮することでしょう。子どもたちのがんばりを楽しみにしています。

遠泳大会に向けて、実行委員会の皆さんを中心に、保護者の皆様方には事前の準備を進めていただいています。心より感謝申し上げます。遠泳大会当日も、どうぞよろしくお願いいたします。



第38回知林ヶ島遠泳大会

日程 : 令和6年7月6日(土)

場所 : 指宿エコキャンプ場集合

※ 延期の場合は20日(土)



知林ヶ島 → 田良浜

12:50~ 開会式

13:40~ 遠泳開始

16:00~ 閉会式

2人でさっさ(手つなぎ横とび) 6月19日(水)・20日(木)・21日(金)

昼休みに、体育委員会主催で、「2人でさっさ」記録会が行われました。これは、県が、子どもの体力向上を目指して行っている「体カアップ!チャレンジかごしま」の種目の一つで、2人で手をつないで反復横跳びをします。クラスの平均を競ったり、各学年上位3組の表彰をしたりしました。運動に親しむ魚見っ子たちです。



7月行事予定

- 5日(金) 着衣水泳(全学年)
- 6日(土) 第38回知林ヶ島遠泳大会
- 8日(月) 午前授業(給食後下校)
- 10日(水) 第4回遠泳大会実行委員会
- 11日(木) 北指宿中学校区
特別支援学級交流会
- 12日(金) 1年校外学習
(オーストラリアの森・なのはな館)
- 15日(月) 海の日
- 19日(金) 終業式
校外補導(P T A生活指導部)
- 20日(土) 遠泳大会予備日

8月行事予定

- 9日(金) 出校日
被爆体験伝承講話(8月9日)

魚見小学校の出校日は、8月9日(金)の1日だけです。

被爆者の体験記を聴くことにより平和への思いを育むため、国立広島原爆死没者追悼平和記念館の「被爆体験伝承者等派遣事業」により、広島市が養成した被爆体験伝承者による講話を実施します。

- 20日(火) 出校日(予備日)

